



シャープペンシルのご使用方法



<http://www.pilot.co.jp/>

パイロットシャープペンシルには、ノック式・フレフレ式（2020）・ガイドパイプスライド式・トップチャック式があり、ノック式にはノブノック式とキャップスライド式があります。お求めのシャープペンシルと照し合わせてご覧ください。

ノブノック式・キャップスライド式

●芯を出すには

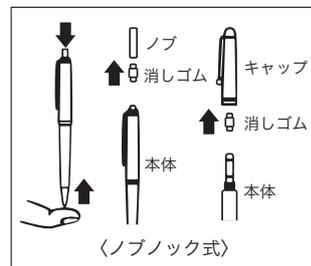
- (1) 口金を下にしてノブ（又はキャップ）を押せば芯が出ます。
- (2) 1本の芯が終わったら、ノブ（又はキャップ）を繰り返しノックしてください。次の芯が出てきます。

●芯を戻すには

ノブ（又はキャップ）を押したまま、芯の先を軽く押せばもとに戻ります。

●芯の補充は

ノブ（又はキャップ）を引き抜き、消ゴムを取って替芯を補充してください。



トップチャック式

●トップチャック式シャープペンシルの芯は、最後の1mmまで筆記できます。

※使用法は、他のノック式と同様です。

※口金が接着されているタイプがありますので無理に取り外しをしないでください。

フレフレ式（2020）

ノック式芯出し機能に加えて、ボディを上下に振ることによっても芯が出る二重芯出し機能内蔵のシャープです。

●振って芯を出すには

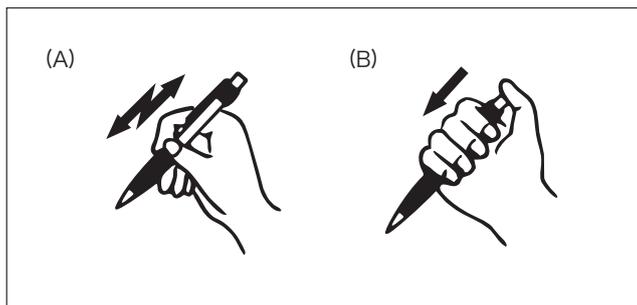
図Aのようにボディを下に向け5cm程度のひと振りですべての芯が0.5mm自動的に出ます。

●ノックして芯を出すには

図Bのようにノブをノックして使います。

※芯の戻しかた、芯の補充はノブノック式と同じです。

※携帯中に激しい振動を与えますと芯が出る場合があります。



ガイドパイプスライド式

ガイドパイプが口金内に収納できるシャープペンシルです。

●ガイドパイプを出すには

ノブをいっぱい押しすと、ガイドパイプが出ます。

●ガイドパイプを戻すには

ノブを押した状態から、ガイドパイプを押しながらノブを戻せばガイドパイプは戻ります。

※芯出し、芯の戻し、芯の補充はノブノック式と同じです。

※ガイドパイプより芯が見えていなくても筆記ができます。ノックの手間を省きたい時や、芯折れ防止に効果があります。

注意

- 筆記以外には使用しないでください。
- 先端がとがっているので注意してください。
- ノブ、消ゴム、口金などの部品は口に入れないでください。
- 幼児の手の届く所に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や、高温になる場所に置かないでください。
- 芯タンクには替芯が6本まで入るように設計されています。入れすぎますと芯出が悪くなる場合がありますのでご注意ください。（4本までしか入らないものもありますのでご注意ください。）

- 筆記中に芯が引っ込むのは芯が短くなったためです。ノックして次の芯を繰り出してください。
- 芯が出ないときは、口金をはずし（一部のトップチャック式は除く）口金の先端から替芯を通して、残り芯を押し出してください。（製図用シャープは消ゴムにクリーナーピンがついていますので、クリーナーピンをご使用ください。）

シャープ替芯

替芯はひき続き、強く、濃く、しかもなめらかな書き味のパイロット純正品をご使用下さい。

●各種替ゴムもあります。